

都市整備

箱根・南足柄連絡道路の建設促進について

Q

県道723号(関本小涌谷線)を利用したルートについて伺う。

A

は、現在、5つの案があり、仙石原と南足柄市の矢倉沢とを結ぶ案が3ルート、宮城野と南足柄市の大雄山を結ぶ案が2ルートある。質問の県道723号(関本小涌谷線)を利用したルートはこの2ルートの1つである。

現在、箱根町・南足柄市の他、近隣1市4町が研究会に参画し、広域的な観点から連絡道路の研究を進めている。研究会では、それぞれのルート案について、概算事業費、地下水や動植物への影響などについて、研究を行ってきたところであり、今年度は、観光圏域の拡大や、商業施設の利用圏域拡大、さらには、防災、救急拠点のカバー範囲、地域間交流の広がりなど、広域的な活性化に対する効果や影響等の検討を行っているところである。

学校教育

学校週5日制に伴う大文字クラブ等の継続について

Q

学校週5日制に伴う地区児童の交流行事を大文字クラブ等が行っているが、今後の方針を伺う。

A

本事業は、湯本小中学校区では、「チャレンジクラブ」、仙石原小学校区では、「ざつこの会」、箱根の森小学校区では、「大文字クラブ」と3つの学区で実施している。湯本・仙石原小学校区については、新たに事業名を「箱根つこわくわくふれあい事業」として、引き続き地域指導者へ運営を委託することとし、箱根の森小学校区については、社会教育センター職員が中心となって行っていることから、社会教育センターの公民館学習・文化事業の中で、子ども向けの体験学習を進めていきたい。なお、大文字ク



本事業は、湯本小中学校区では、「チャレンジクラブ」、仙石原小学校区では、「ざつこの会」、箱根の森小学校区では、「大文字クラブ」と3つの学区で実施している。湯本・仙石原小学校区については、新たに事業名を「箱根つこわくわくふれあい事業」として、引き続き地域指導者へ運営を委託することとし、箱根の森小学校区については、社会教育センター職員が中心となって行っていることから、社会教育センターの公民館学習・文化事業の中で、子ども向けの体験学習を進めていきたい。なお、大文字ク



大文字クラブ

議会諸活動報告

◎議会全員協議会

平成21年3月19日に会議を開催し、7項目にわたる報告を受けました。

①箱根町被災者生活再建支援補助金交付要綱について

②箱根町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について

③箱根町障がい者福祉計画について

④箱根町健康増進計画・食育推進基本計画について

⑤平成21年度箱根町教育方針について

⑥学校評価について

⑦学校給食費について

平成21年4月10日に会議を開催し、「職員の人事異動紹介」に引き続き、「元箱根集会所建設事業計画概要」及び「町税条例の一部改正(専決処分)」について報告を受けました。

平成21年5月14日に会議を開催し、「神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員候補者の推薦」について協議し、西村議長を推薦しました。

◆広域連合議会とは。

県内の市町村議会議員から選ばれた議員で構成され、広域連合の予算や条例などの審議・決定を行う機関です。議員の定数は、規約で20人と定められていますが、県内を8つのブロックに分け、ブロックごとに定められた数の議員を選ぶことになっています。

平成21年5月28日に会議を開催し、「新型インフルエンザ」について、報告を受けました。

◎議会管内行政視察

平成21年5月14日に、平成20年度事業の現地視察を行いました。

さくら館では、「障害者自立支援対策臨時特例交付金」制度を利用し移設された「やまばと」の作業状況を、また、レイクアリーナ

箱根では、次世代自動車等導入促進事業として、環境省から県に無償貸与され、町が借り受けている急速充電器及び電気自動車の実証試験状況を視察しました。

(表紙右下に写真掲載)